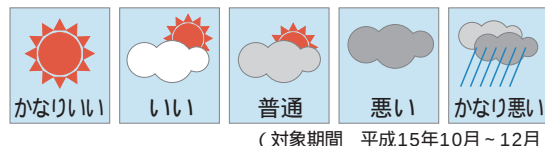


業種別下請関連企業の 現況と見通し



業種加工内容	ポイント	現況	見通し
【繊維・繊維製品】 	「売上が増加した」の8%及び「利益が増加した」の4%はともに全業種中最少である。一方、「操業度100%未満」の64%及び「業界全体が下向き」の72%は全業種中最多となっている。こうした厳しい状況において、高級品を手がけている企業は比較的大きな影響を受けずに済んでいる。	 かなり悪い	 かなり悪い
【合成樹脂製品】 	利益については「増加した」が26%から36%に増えている一方、「減少した」も26%から57%へ増えており、好調・不調の二極分化が著しい。売上及び業況感についても同様の傾向が見られる。パソコン用HDD、デジタルカメラ、コネクタ関連の企業が好調である。	 普通	 普通
【鑄造】 	「売上が増加した」が50%から67%に、「利益が増加した」が42%から67%に増加しており、売上・利益ともに好調である。特に、「利益が増加した」は全業種中最多である。トラック及び建機が需要を牽引している。しかし、原材料の高騰を指摘する企業も出てきており、今後、利益の面では厳しくなることが危惧される。	 いい	 普通
【鉄骨・製缶】 	前回は該当がなかった「売上が増加した」が21%、「利益が増加した」が11%となり、一部には業績が回復した企業も出てきた。しかし、「売上が減少した」の53%、「利益が減少した」の63%はともに全業種中最多であり、深刻な状況を脱したとはいいがたい。	 かなり悪い	 かなり悪い
【機械加工】 	「売上が増加した」が62%(前回55%)、「利益が増加した」が46%(同45%)でともに5期連続の増加となった。「操業度120%超」の31%は全業種中最多である。1年以上の長期に及び増産要請を受けている企業もあるなど、しばらくフル生産が続くものと見られるが、発注元からの値下げ要請がいっそう厳しくなっているという企業も多い。	 いい	 いい
【プレス・金型】 	「売上が増加した」が36%から67%に大きく増加し、全業種中最多となった。一方、「利益が増加した」は43%から44%と大きな変化が見られず、売上の伸びが利益の伸びに伴っていない。「受注単価が値下がりした」が67%で全業種中最多であることも、利益面の厳しさを裏付けている。	 いい	 いい
【金属製品】 	精密板金、表面処理ともに好調・不調の企業が相半ばしている。「業界全体が上向き」が19%から37%に増加している一方、「受注単価が値下がりした」も29%から42%に増えており、今後、受注が増えても利益の増加につなげることは容易ではないことがうかがえる。精密板金では半導体業界の好況を挙げる企業が多い。	 いい	 いい
【組立】 	「売上が増加した」が41%から46%に、「利益が増加した」が18%から30%に増加した。8%とわずかではあるが、全業種中で唯一「受注単価が値上がりした」という企業もあった。デジタルカメラや医療機器向けの基板実装が好調であるという意見が多い。	 普通	 悪い

天気図は、「下請中小企業経営動向調査 結果並びに下請取引あっせん業務の窓口から見た生産状況、収益性を総合的にとらえたものです。」

『精密板金』『表面処理』については『金属製品』に取りまとめています。

「売上の増減」及び「利益の増減」は前年同期との比較、「受注単価の増減」は前3ヵ月との比較です。「操業度」については、所定の勤務時間をフル操業している状態を100%として回答していただいております。

《取引支援課からのお知らせ》「業種別下請関連企業の現況と見通し」は今回をもちまして終了させていただきます。
長い間調査にご協力いただき、ありがとうございました。

お問合わせ先 取引支援課 TEL 019-621-5385 FAX 019-621-5480
URL <http://www.joho-iwate.or.jp/torihiki/> E-mail sitauke@joho-iwate.or.jp

産業情報いわて 2004年2月10日(毎月10日発行)

発行 (財)いわて産業振興センター

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通2丁目9-1(マリオス7階、19階) TEL.019(621)5389 FAX.019(621)5480

E-mail joho@joho-iwate.or.jp URL <http://www.joho-iwate.or.jp/>

編集印刷 川崎印刷(株)

2100

古紙配合率100%再生紙を使用しています。

